

課題提起

地域包括ケアシステムの構築と住民参加

をめぐって

150210

地域包括ケアシンポジウムにて

高橋紘士

<http://takahato.com>

重層的支援

支援の包括化

継続的包括的ケア

サービス利用圏域

基礎自治体

日常生活圏

近隣

対象の包括化

高齢・障害・子育て・生活困窮者

支援資源の包括化

多職種連携・地域住民参加

シームレスな支援

コミュニティ

生活の全体性への配慮＝包括的支援

地域

包括

ケア

システム

ケアの主体化

持続可能性

自立（律）支援と伴走的支援
尊厳の保持と自己決定

理念の統合
多元的主体の組織的・連携／統合

ケアインプレイス

スイカ型かブドウの房型か

垂直的統合か水平的統合か

高橋紘士作成

財源と制度

ケア論への視点

生活機能を規定する要因の関係

二つのケア論

自己決定と尊厳

ケアの主体化と客体化（物象化）



身体機能×適切なケア×意欲

生活機能 =

社会的・身体的環境阻害因子



生活空間の質 関係資本の質

出典：Essentials of Clinical

Geriatric (sixth edition 2009) 所収の

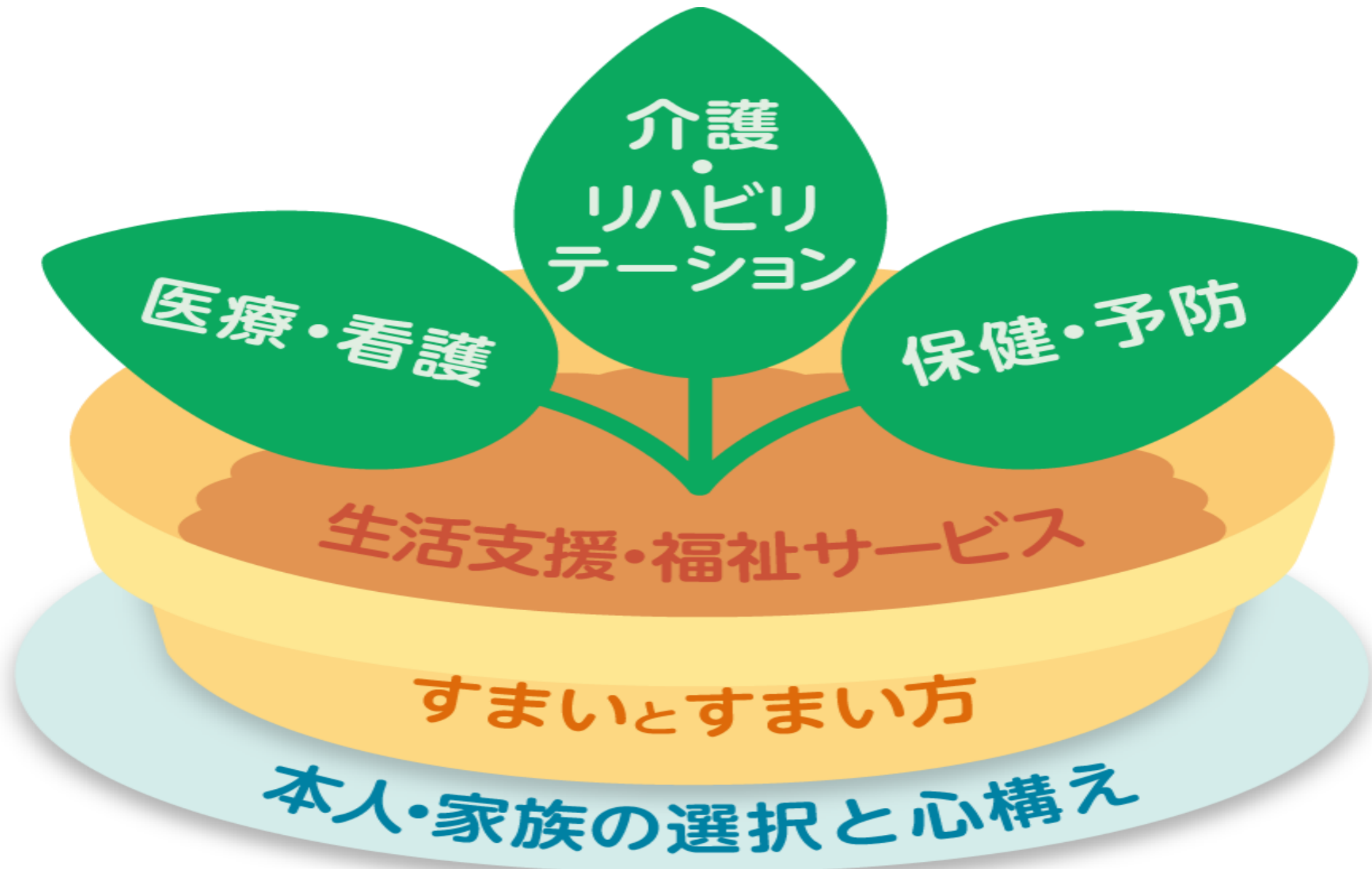
図(p58)を備酒伸彦氏が改変

オリジナルの図式は下記

$$\text{Function} = \frac{(\text{physical capabilities x medical management x motivation})}{(\text{social, psychological, and physical environment})}$$

地域包括ケアの概念図

(平成24年度地域包括ケア研究会報告より)



ともに暮らす住まい かあさんの家のネットワーク

(2014年7月現在)



ホームホスピスの

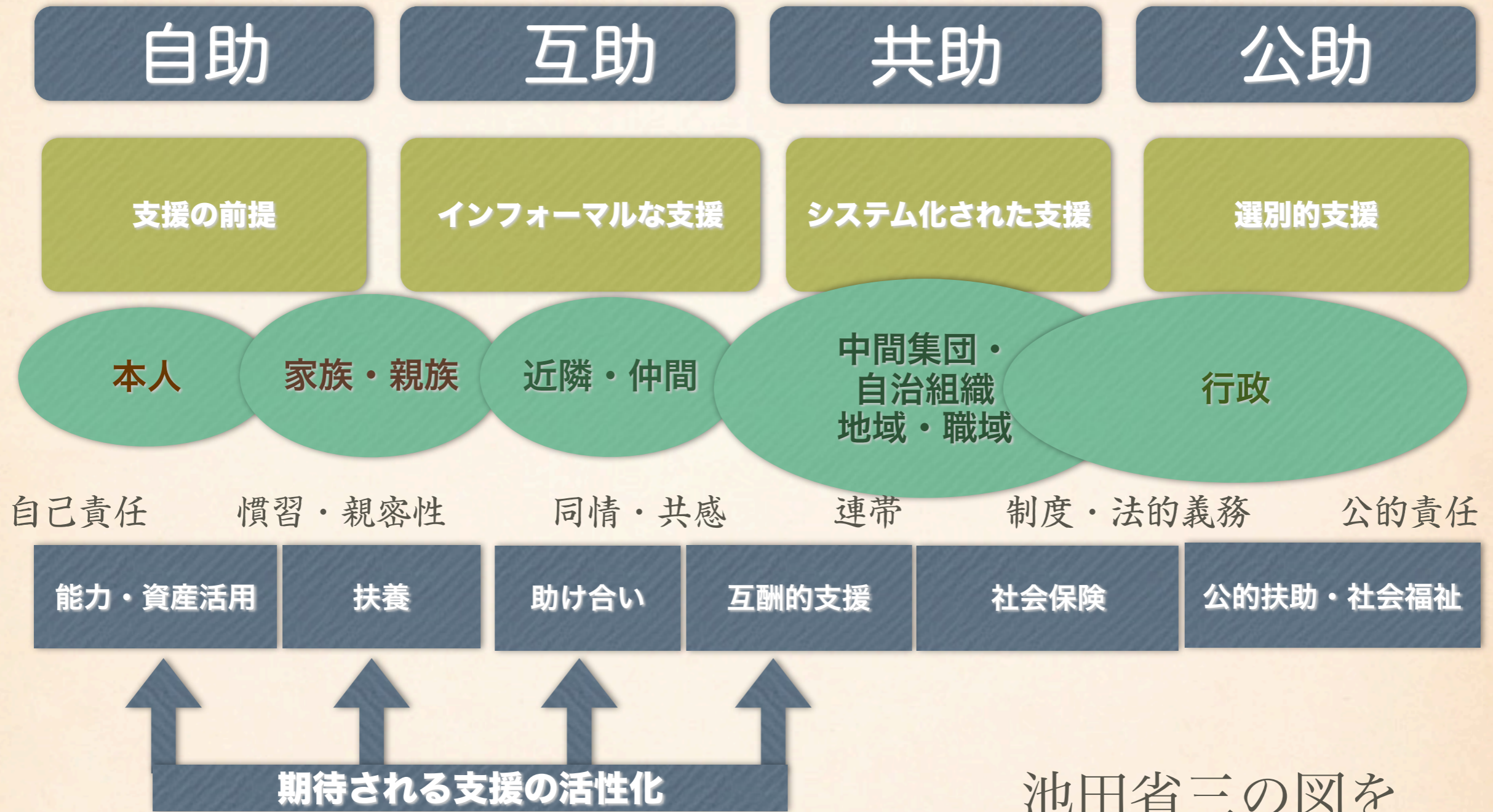
包括的支援

ホームホスピス宮崎作成

地域サポートの実例（チーム永源寺）

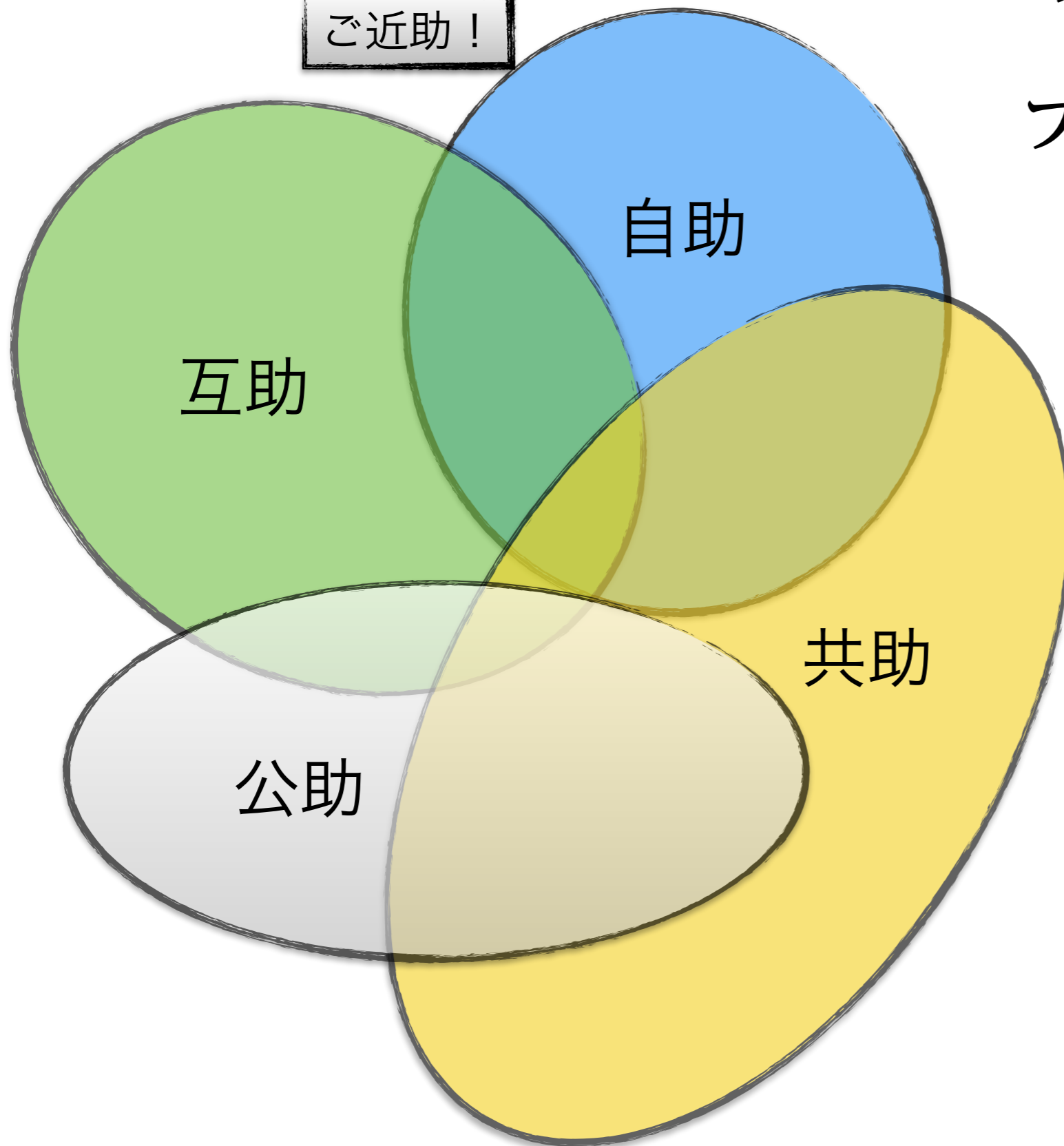


補完性の原理からみた自助互助共助公助



池田省三の図を
補強・修正

ご近助！



インフォーマルと
フォーマルの協働と
補完

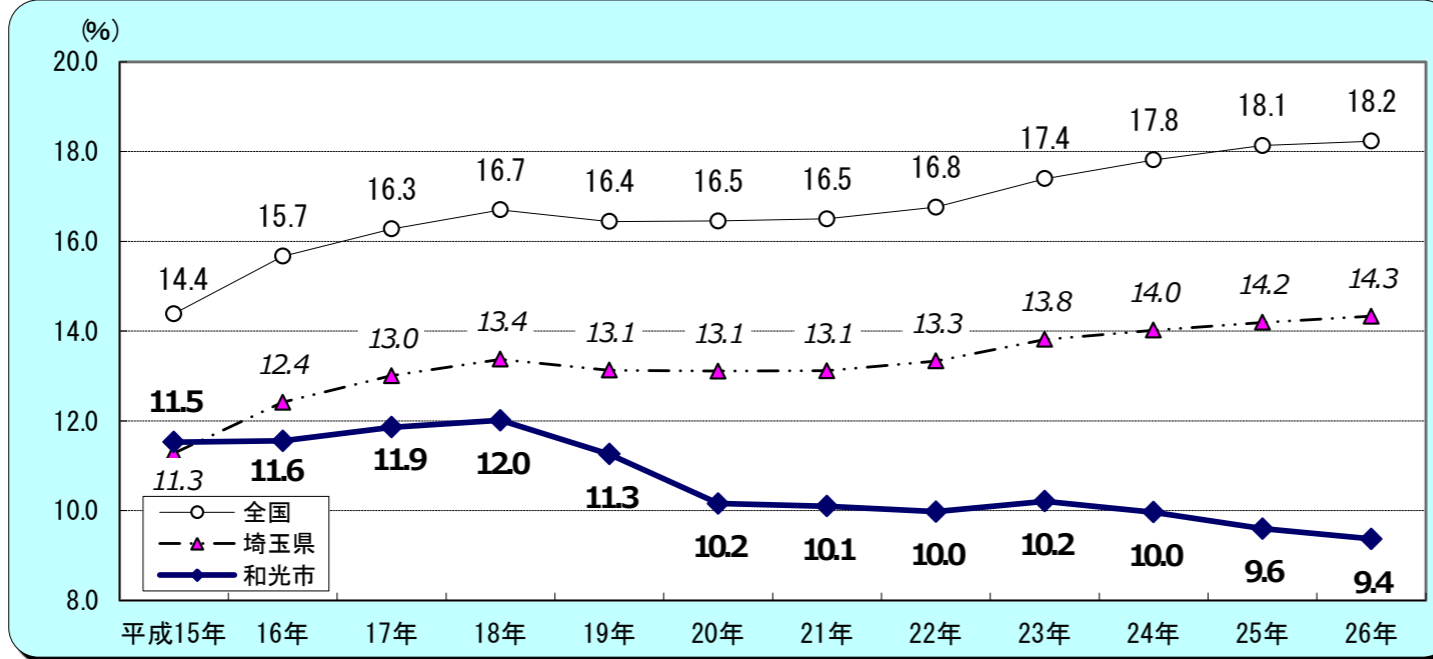
プロアマ混合システ
ムの意義

高橋紘士作成

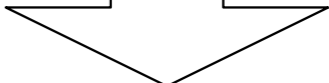
地域包括ケアのアウトカム

介護予防の効果(和光市)

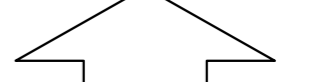
図表 要介護(要支援)認定率の推移



本市では、H15より全国に先駆けて実施している介護予防の効果により要介護認定率は低く安定している。第5期中は減少傾向となっている。



特別給付等の投入効果
地域支援事業の効果等
和光における自立支援型
マネジメントの効果が顕著
に現れたと考察する



また、5歳刻みの各年齢別
階層においても認定率は全
国を下回っている。とりわけ
80~89歳以上では、10%以上
低率となっている。

図表: 年齢階級別認定率

